若手現場担当者向けフォローアップ研修



【2日コース】 1日目 平成27年5月12日 グループ(5~6人)形式受講

[2]	-ス】 1日日 平成 2/年 5月 12日 クルーフ (5~6人) 形式受講
時間	内容
8 : 45	1. はじめに・・・建設現場を振り返ろう
	(1)入社してから今までを振り返って
	(2)マナーの振り返り
	(3)職場でのマナーを考える
	上司・先輩のよいところを考える
	(4)組織で働く上での大切なこと
12:00	
13:00	2. 入社してから今までの施工管理経験を振り返ろう ・・・(グループ討議)
	(1)これまでどんな仕事(現場実務)をしてきたか
	・・・失敗や困ったことのディスカス
	(2)実務で学んだ技術のノートを持ち寄る
	(3)グループ別発表
	(4)講師からのアドバイス
	3. 現場代理人の役割と責任 (解説+グループディスカス+ロールプレイ)
	現場の知識・建設会社の仕事・各部署の役割について振り返り
	~建設業務の疑問点について、まとめ、わからないことを無くして
	おこう~
	グループ毎に実務上で取り組んだこと、その中での疑問点、得た知識などをまと
	め発表する。
47 00	
17 : 00	

【2日コース】 2日目 平成27年5月13日

11年日日	内容
時間	
8 : 45	4. 建設現場における対人能力について
	(1)建設現場内のコミュニケーションについて
	技術者にはどんな対人能力が必要なのか
	①発注者、近隣とのコミュニケーション
	技術的な説明をすることに必要な視点
	②協力業者とのコミュニケーション
	安全指示を徹底させるために
	③先輩への良い相談方法などOJT場面のロールプレイ
	技術について教わったことの内容と、その結果どう感じたか
12:00	(良かった、もしくは困ったなど)の事例を書き、グループ内で
13:00	発表する
	~共通する弱点はなにか どうあるべきか~
	『先輩の気持ちになってよく考えてみよう』
	技術を教える側である、先輩から、よくいわれることはなんだろうか
	そのことにどれくらい自身は努力しているのか
	 5.建設業界の仕事の大切さ、面白さを考えよう
	~2日間の研修を終えて~レポート作成、決意表明~
	これからの実務の中で取り入れたいこと
17:00	
17.00	まとめ
	\$C0)

受講者持参物として

・入社してから現在まで自身の現場での知識習得や業務記録のために記載したノートもしくはメモ 帳(一部でも結構です)

(グループ演習で体験共有として使用します)

・筆記用具